

県立高等学校再編後期実行計画

平成20年12月

栃木県教育委員会

I 県立高等学校再編後期実行計画について

1 計画の性格と期間

この「県立高等学校再編後期実行計画」は、平成17年度から26年度までの10年間を計画期間とする「県立高等学校再編基本計画」に基づき、後期5か年間（平成22年度から26年度）に取り組む具体的な内容を示した年度別アクションプランです。

2 計画策定に当たっての基本的な考え方

(1) 「県立高等学校再編基本計画」に示された考え方に基づき、生徒達がより充実した学校生活を送ることができるよう、「魅力ある県立高校づくり」と「活力ある県立高校づくり」を進めることとします。

(2) 「魅力ある県立高校づくり」については、前期実行計画に引き続き、全ての県立高校において、各学校の特色化・個性化を推進し、高校教育への多様なニーズに応えられる豊かな選択肢を提供できるように努めます。

また、必要に応じて新しいタイプの学校を設置するとともに、学校や地域の理解と協力を得ながら、男女別学校の共学化を推進します。

(3) 「活力ある県立高校づくり」については、前期実行計画に引き続き、県立高校の規模と配置の適正化に努めます。

まず、「規模の適正化」については、基本計画に示された「1学級40人換算で1学年当たり4学級から8学級を適正規模とする」考え方を基本とします。

また、「配置の適正化」については、各学区の現状や課題を踏まえ、学区内の高校が全体的に小規模化している学区について、各高校の果たす役割や特色を考慮しながら統合を進めます。

3 計画の検討経過と特徴

後期実行計画の策定に当たっては、すべての県立高校の現状や課題を詳細に分析した結果や、県民や関係者のご意見等を踏まえ、本県の県立高校全体の魅力と活力が最大限に発揮できるプランとなるよう検討を重ねてまいりました。

新しいタイプの学校の設置については、様々な検討を行った結果、後期実行計画においては、科学技術高校のほか、中高一貫教育校、総合学科高校、フレックス・ハイスクールを設置することとします。

また、男女別学校の共学化については、前期実行計画で明記した中高一貫教育校2校に加え、地域の別学の比率等を考慮し、女子校1校について実施することとします。

次に、学校の統合については、各学区の状況を勘案し、平均学校規模が他の学区に比べ小さくなることが見込まれる2つの学区において、それぞれ1組、計2組の統合を行うこととします。後期実行計画期間内の生徒減少率が緩やかであることから、前期に比較して統合の数は少なくなっていますが、これにより、前・後期の計画期間を通じて9組の学校の統合を行うこととなります。

4 計画の実施

後期実行計画に基づき、魅力と活力ある県立高校づくりを円滑に推進するため、前期実行計画の推進と同様、教育委員会の下に高校再編推進本部を設置し計画の全体的な進行管理や総合調整を行うとともに、再編対象校ごとに学識経験者、地元関係者、学校関係者等で構成する新校設立準備委員会を設置し、新しい学校づくりを推進します。

また、高校再編計画を推進する上で必要がある場合は、学識経験者等で構成する有識者会議を設置し、個々の事項について調査・研究等を行います。

県教育委員会では、この計画を着実に推進し、「県立高等学校再編基本計画」に掲げた魅力と活力ある県立高校づくりに一層努めてまいりますので、引き続き県民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

Ⅱ 後期実行計画

1 全日制高校

(1) 中高一貫教育校(併設型)の設置

設置高校	実施年度	設置内容 (1学年の定員*)	再編の概要
矢板東高校	H24年	中学校 (70名) 高校；普通科(160名)	・ 県立中学校を新たに設置

※ 中学校は、男女で70名を募集する。

高校は、中学校を設置してからの3年間は160名を募集し、中学校の生徒70名が高校に進学する3年後(平成27年度)からは、中高一貫教育校として、中学校からの70名に加え、新たに90名を募集する。

(2) 総合学科高校の設置

設置高校	実施年度	設置学科	再編の概要
黒磯南高校	H25年	総合学科	・ 普通科、英語科から総合学科へ転換

(3) 科学技術高校の設置

設置高校	実施年度	設置学科	再編の概要
宇都宮工業高校	H23年	工業に関する学科	・ JR雀宮駅東地区への移転・整備

※ 設置高校については、前期実行計画で決定済み

(4) 男女別学校の共学化

対象高校	現在の募集	実施年度	再編の概要
宇都宮東高校	男	H 2 2 年	・併設中学校の生徒が高校に進学する年に共学化
佐野高校	男	H 2 3 年	・併設中学校の生徒が高校に進学する年に共学化
佐野女子高校	女	H 2 3 年	・家政科の募集停止、共学の普通科高校へ転換

※ 対象高校のうち、宇都宮東高校、佐野高校については、前期実行計画で決定済み

(5) 統合

対象高校	実施年度	主な使用校舎	設置学科	再編の概要
田沼高校 佐野松陽高校	H 2 3 年	佐野松陽高校	工業に関する学科 商業に関する学科 家庭に関する学科 福祉に関する学科	・総合選択制専門高校 ・学科構成の見直し
塩谷高校 矢板高校	H 2 3 年	矢板高校	農業に関する学科 工業に関する学科 家庭に関する学科 福祉に関する学科	・総合選択制専門高校 ・学科構成の見直し

2 定時制・通信制高校

(1) フレックス・ハイスクールの設置

県央以北のフレックス・ハイスクールについては、高校再編計画期間中に施設の整備に着手する。

(2) 定時制課程の再編

県央以北の地域の定時制課程については、県央以北に設置するフレックス・ハイスクールの整備状況を踏まえながら、原則として、同校へ統合する。

宇都宮工業高校の定時制課程については、平成23年度にJR雀宮駅東地区に整備する科学技術高校に移設する。

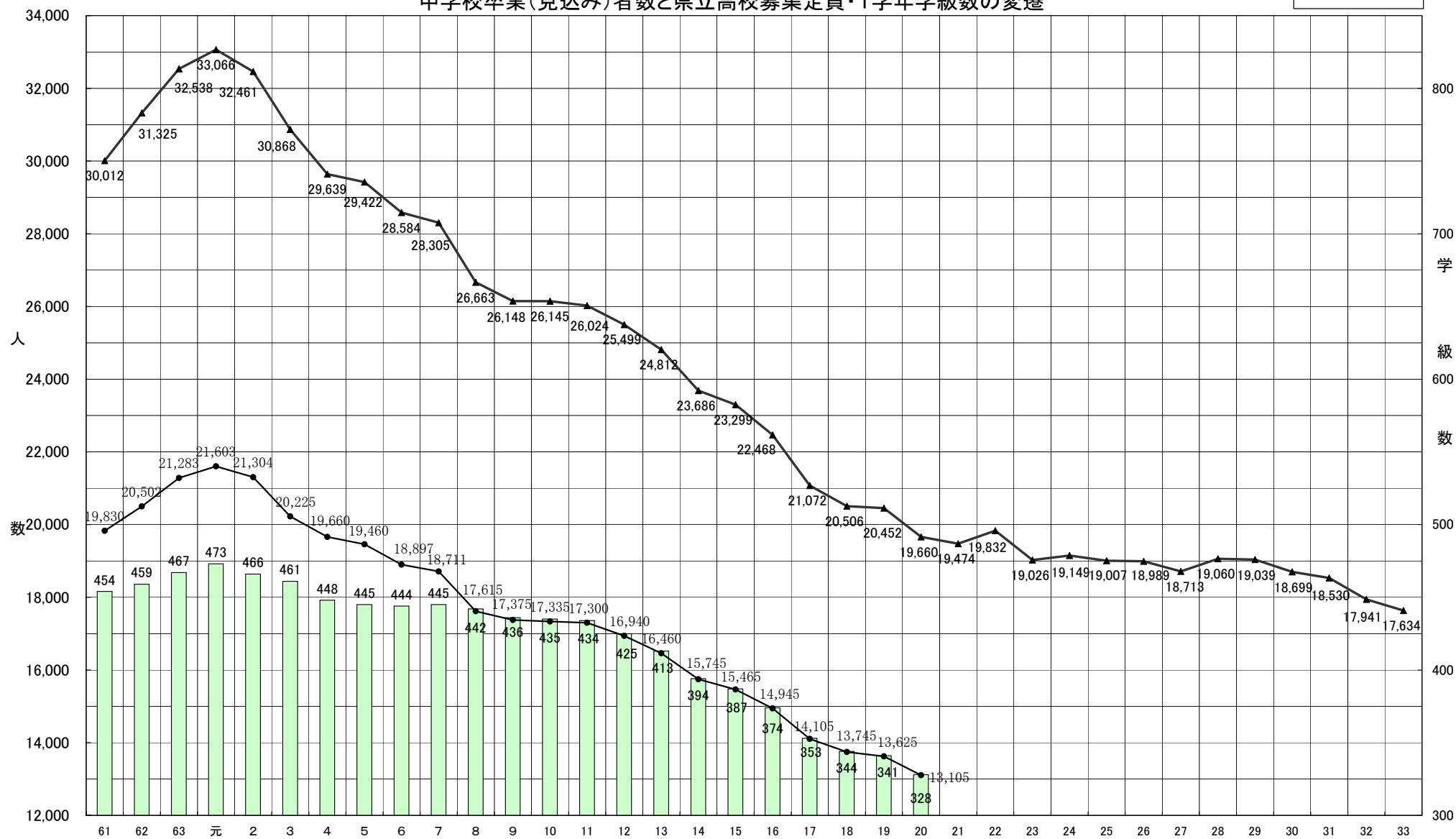
(3) 通信制課程の移設

宇都宮高校通信制課程については、県央以北のフレックス・ハイスクールの整備状況を踏まえながら、同校へ移設する。

関連資料

- 1 中学校卒業(見込み)者数と県立高校募集定員・1学年学級数の変遷 ……7
- 2 学区別中学校卒業生指数の推移見込み ……8
- 3 平成21年度県立全日制高校の募集学級数見込み(学区・学科別) ……9
- 4 県立高校再編後期実行計画の概要 ……10

中学校卒業(見込み)者数と県立高校募集定員・1学年学級数の変遷

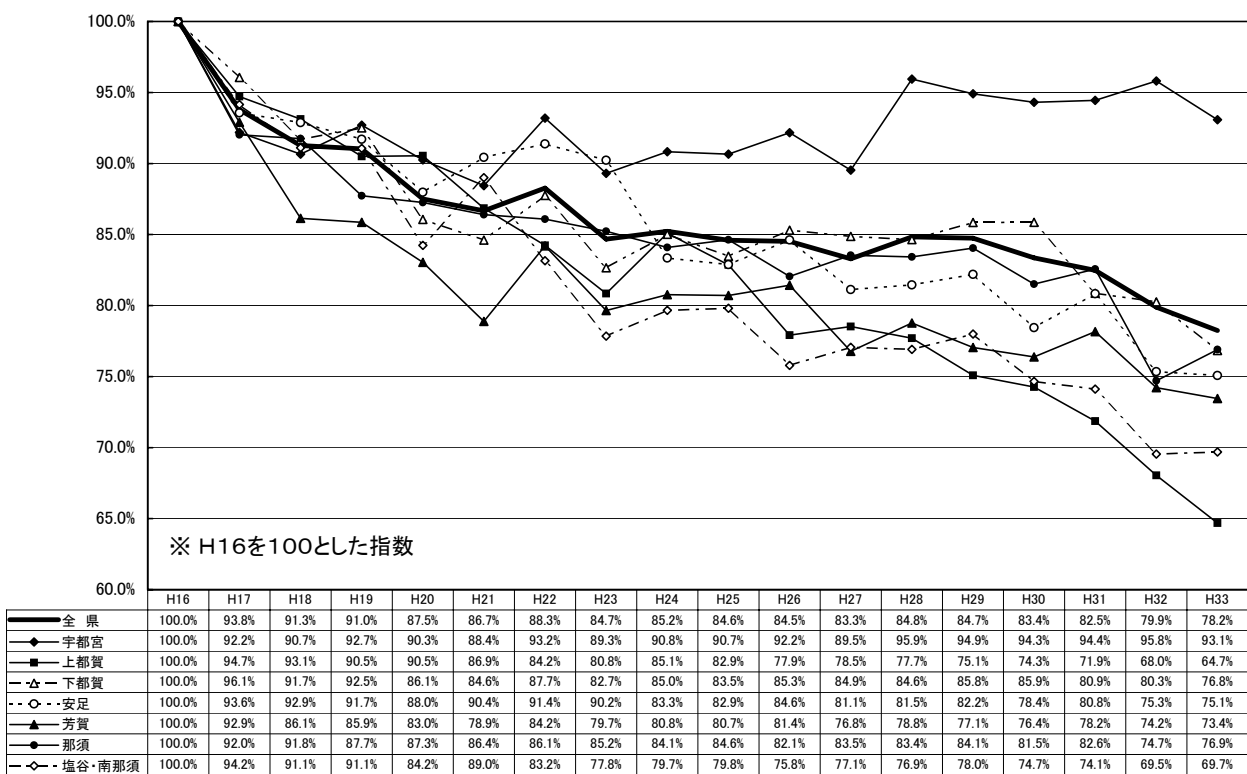


- 7 -

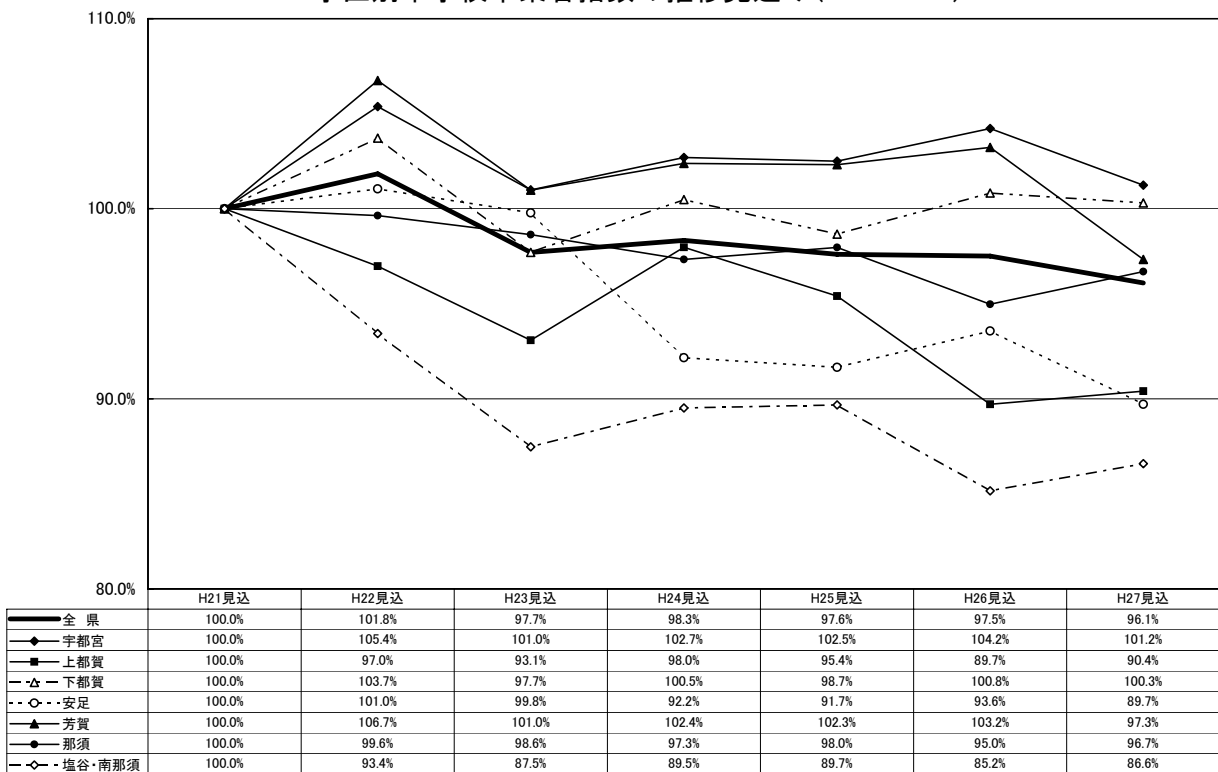
年 度	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
県立高校数(全)	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	66	64	63	62
1学年の学級数	454	459	467	473	466	461	448	445	444	445	442	436	435	434	425	413	394	387	374	353	344	341	328	
1学年平均学級	6.68	6.75	6.87	6.96	6.85	6.78	6.59	6.54	6.53	6.54	6.50	6.41	6.40	6.38	6.25	6.07	5.79	5.69	5.50	5.35	5.38	5.41	5.29	
1学級平均生徒	43.7	44.7	45.6	45.7	45.7	43.9	43.9	43.7	42.6	42.0	39.9	39.9	39.9	39.9	39.9	39.9	39.9	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	

※ 平成21年以降の数値は平成20年度調査による見込み値である

学区別中学校卒業生指数の推移見込み(H16～H33)



学区別中学校卒業生指数の推移見込み(H21～H27)



資料3

平成21年度 県立全日制高校の募集学級数見込(学区・学科別) (普専=理数、英語、スポーツ等 : 他=家庭、水産、福祉)

学区	学校名	計	普	専	総	農	工	商	他	備考	学区	学校名	計	普	専	総	農	工	商	他	備考
宇都宮	宇高	7	7							男子校	安足	佐野高	4	4							男子校
	宇東高	4	4							男子校		佐女高	5	4						1	女子校
	宇南高	7	7									佐松高	5					2	3		総合選択制専門
	宇北高	7	7									田沼高	4	3						1	
	宇清高	6	6									足利高	5	5							男子校
	宇女高	7	7							女子校		足南高	5			5					総合学科
	宇中女高	7	6						1	女子校		足女高	5	5							女子校
	白楊高	7				4	1	1	1	総合選択制専門		足工高	5					5			
	宇工高	8					8					清風高	5	2						3	総合選択制
	宇商高	7						7				計	43	23	0	5	0	7	6	2	平均学校規模 4.8学級
	計	67	44	0	0	4	9	8	2	平均学校規模 6.7学級											
上野	鹿沼高	7	7								芳賀	真岡高	6	6							男子校
	鹿東高	6	6							真女高		6	6							女子校	
	鹿南高(仮)	5	2			2			1	北陵高		5				3		1	1	総合選択制専門	
	鹿商工高	5					1	4		真工高		4				4					
	今市高	6			6					芳星高		4	4								
	今工高	4					4			茂木高		5			5						総合学科
	明峰高	4	4							計		30	16	0	5	3	4	1	1	平均学校規模 5.0学級	
	計	37	19	0	6	2	5	4	1	平均学校規模 5.3学級											
下野	上高	4	4								那須	大高	6	6							男子校
	石橋高	6	6							大女高		6	6							女子校	
	小山高	6	5	1						黒羽高		4	4								
	小南高	5	2	3						那拓高		6	2			3			1		
	小西高	5	5							清峰高		7					5	2		総合選択制専門	
	北桜高	5				2	1	1	1	那須高		4	3						1		
	小城高	5			5					黒磯高		5	5								
	栃木高	6	6							黒南高		4	3	1							
	栃女高	6	6							計		42	29	1	0	3	5	3	1	平均学校規模 5.3学級	
	栃農高	5				5															
賀	栃工高	5					5				塩谷・南那須	烏山高	5	5							
	栃商高	5						5		馬頭高		4	3							1	
	翔南高	6	6							矢板高		5				1	2	1	1	総合選択制専門	
	壬生高	4	4							矢東高		5	5								
	計	73	44	4	5	7	6	6	1	平均学校規模 5.2学級		塩谷高	3	2							1
												高 高	5	2						3	総合選択制
												清修高	6			6					総合学科
												計	33	17	0	6	1	2	4	3	平均学校規模 4.7学級
											全 県	325	192	5	27	20	38	32	11	平均学校規模 5.3学級	
											学科の割合		59.1	1.5	8.3	6.2	11.7	9.8	3.4	(割合・比率は募集定員による)	
											普職比率		69.0		31.0						

【参考】

共学・別学校数 共学校47校、男子校7校、女子校7校

県立高校再編後期実行計画の概要 平成22年度から26年度まで

◇ 新しいタイプの学校の設置

学 校 種	H22	H23	H24	H25	H26
中高一貫教育校			矢板東高		
総合学科高校				黒磯南高	
科学技術高校		宇都宮工高			
フレックス・ハイスクール	県央以北；再編計画期間中に施設の整備に着手				

◇ 男女共学化の推進

項 目	H22	H23	H24	H25	H26
男 女 共 学	宇都宮東高	佐野高 佐野女子高			

※宇都宮東高(H22)、佐野高(H23)は、中高一貫教育校の中学生が高校に進学する年度に共学化

◇ 全日制高校の規模と配置の適正化

項 目	H22	H23	H24	H25	H26
学 校 の 統 合		<ul style="list-style-type: none"> 田沼高 佐野松陽高* <ul style="list-style-type: none"> 塩谷高 矢板高* 			

* の校舎等を主に使用する

再 編 計 画 推 進 組 織 概 念 図

